



【証券コード:6728】

第3四半期 決算説明資料(連結) (2012年6月期)

2012年5月10日

株式会社 アルバック





◆ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ(FPD)・半導体・太陽電池・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがいまして、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

◆ 本資料における表示方法について

数值: 単位未満四捨五入

比率: 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

会計期間の表現

3Q(累計):第3四半期連結累計期間

3Q:第3四半期連結会計期間

注)2010年6月期よりセグメント及び品目の名称が変更されています。





2012/6期 3Qの状況

■事業環境

- ▶超円高の状況は継続
- ▶中国など新興国の成長が鈍化
- ■ポジティブ要因
 - ▶スマートフォン関連の中小型ディスプレイ、有機ELの投資が継続
 - ◆低温ポリシリコン、有機EL(日本)、タッチパネル
 - ◆IGZO(酸化物半導体)関連の対応
 - ▶実装向け装置が堅調(台湾)
- ■ネガティブ要因
- ▶液晶TVの販売不振でパネルメーカー各社の減産が続く
 - ◆大型基板液晶の投資は引き続き低迷
 - ◆減産によりマテリアル事業は減収
 - ◆LED投資が中国、台湾を中心に停滞





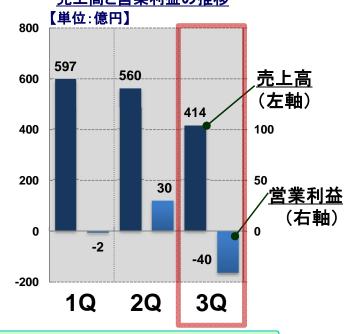
2012/6期 3Q(累計)業績

受注高は、円高、欧州債務問題などでFPD、半導体など計画延期が相次ぎ低迷。売上高は、有機 EL、中小型液晶ディスプレイなどが寄与するも、前期比で大幅減。利益は、1Qは、収益性の低い電子部品製造装置などで、営業赤字。2Qは、コストダウン、固定費削減、真空応用事業の回復などで、黒転。3Qは、有機ELなど開発装置の追加原価、その他構造改革改善費用などで大幅赤字。

【単位:億円】

			2Q	3Q		2011/6期	前年
	1Q	2Q	(累計)	3Q	(累計)	3Q(累計)	同期比 (増減率)
受注高	391	431	822	367	1,189	1,541	-23%
受注残高	889	_	756	_	722	903	_
売上高	597	560	1,157	414	1,570	1,727	-9%
売上総利益	97	121	218	46	264	360	-27%
率	16.2%	21.6%	18.8%	11.2%	16.8%	20.8%	
営業利益	-2	30	28	-40	-13	30	_
率	-0.3%	5.3%	2.4%	-9.8%	-0.8%	1.7%	
経常利益	3	31	34	-39	-6	26	_
率	0.5%	5.5%	2.9%	-9.5%	-0.4%	1.5%	
特別利益	-	-	-	1	1		
特別損失	-	3	3	184			
税金費用	-1	26	25	133	157		
少数株主損益	2	2	4	1	5	,,	
四半期純利益	2	0	3	-356	-354	-12	_
率	0.4%	0.0%	0.2%	-86.1%	-22.5%	-0.7%	

売上高と営業利益の推移



特別損失 187億円(事業構造改善費用 184億円)

棚卸資産評価損	85億円
固定資産除却損	57億円
減損損失	42億円

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が

一致しない場合があります。】

繰延税金資産取り崩し △135億円



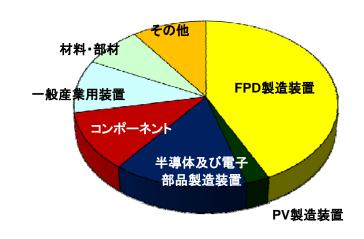


3Q累計(2012/6期)受注·売上実績(品目別)

品目別受注高実績

その他 材料・部材 一般産業用装置 半導体及び電子部品製 造装置

品目別売上高実績



【単位:億円】

12/6期 3Q(累	計)		前年同期比
セグメント	受注高	構成比	(増減率)
真空機器事業	917	77.1%	-23.7%
FPD製造装置	340	28.6%	-28.7%
PV製造装置	55	4.6%	-4.6%
半導体及び電子部品製造装置	197	16.5%	-31.8%
コンポーネント	164	13.8%	-11.0%
一般産業用装置	161	13.5%	-17.1%
真空応用事業	272	22.9%	-19.8%
材料•部材	117	9.9%	-28.0%
その他	155	13.0%	-12.3%
合計	1,189	100.0%	-22.8%

【単位:億円】

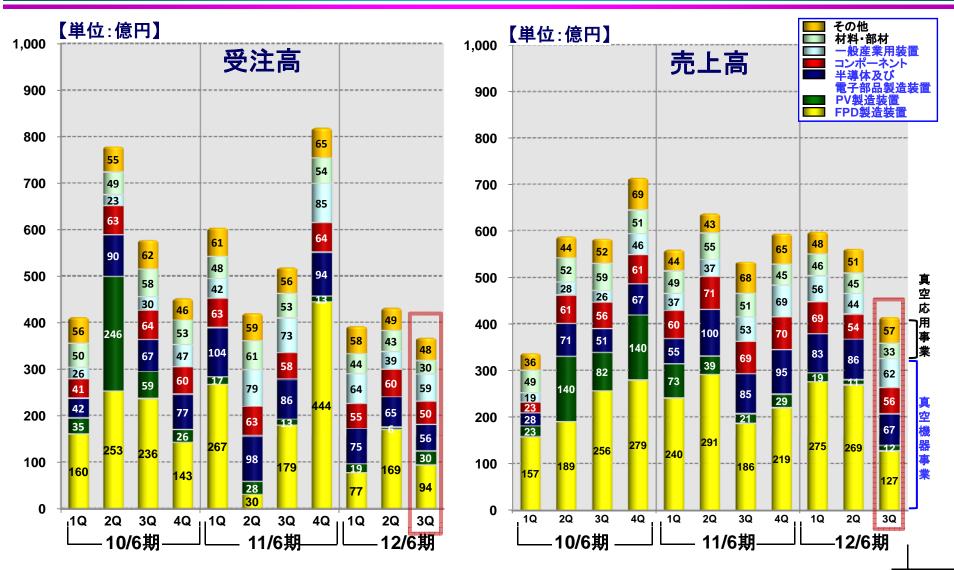
12/6期 3Q(累計	12/6期 3Q(累計)			
セグメント	売上高	構成比	(増減率)	
真空機器事業	1,291	82.2%	-8.9%	
FPD製造装置	671	42.7%	-6.4%	
PV製造装置	42	2.7%	-68.5%	
半導体及び電子部品製造装置	237	15.1%	-1.1%	
コンポーネント	179	11.4%	-10.5%	
一般産業用装置	162	10.3%	27.4%	
真空応用事業	279	17.8%	-9.9%	
材料•部材	123	7.9%	-20.6%	
その他	156	9.9%	0.7%	
合計	1,570	100.0%	-9.1%	

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】





品目別受注・売上(四半期ベース)の推移

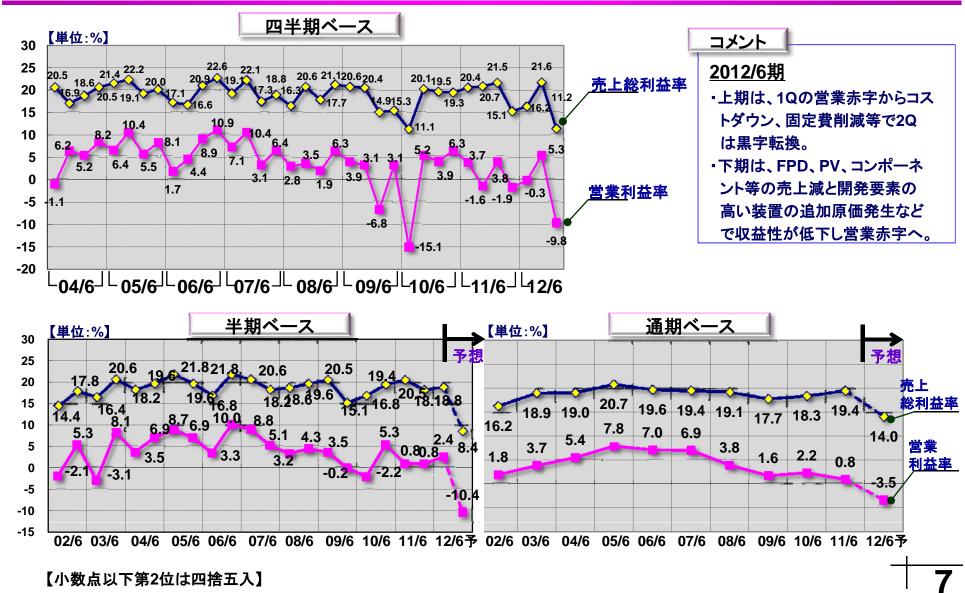


【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】





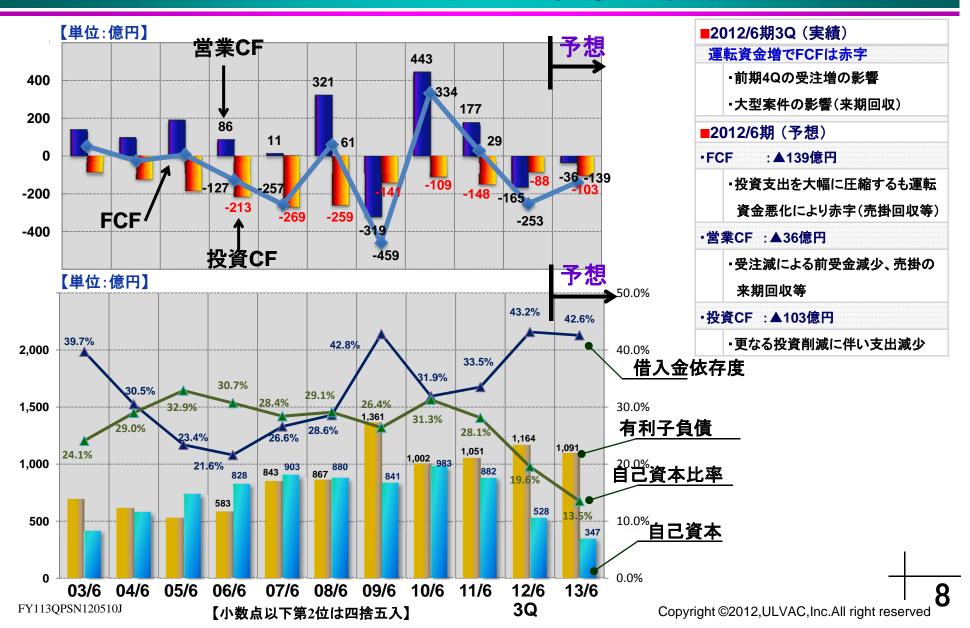
利益率の推移・予想







キャッシュ・フローと有利子負債の実績・予想







2012/6期業績予想

【単位:億円】

		2012/6期						
	上期	下期	予想	通期	予想	2011/6期		
	実績	前回予想	修正	前回予想	修正			
受注高	822 (-20%)	978	828	1,800	1,650 (-30%)	2,359		
受注残高	756			691	623	1,109		
売上高	1,157 (-3%)	1,043	973	2,200	2,130 (-8%)	2,329		
営業利益	28 (+178%)	-8	-102	19	(-)	19		
率	2.4%	-0.8%	-10.4%	0.9%	-3.5%	0.8%		
経常利益	34 (+319%)	-15	-108	19	-75 (-)	14		
率	2.9%	-1.4%	-11.2%	0.9%	-3.5%	0.6%		
特別利益					5	2		
特別損失					280	109		
税金費用					156			
少数株主損益					6			
当期(四半期) 純利益	(-)	-21	-519	-18	-516 (一)	-87		

【()内は前年同期比、増減率、 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入】

内 容

- ◆構造改革により、総額280億円の 追加損失を計上
- ◆その結果、12/6期最終損失は▲516億円の見込

営業赤字 △74億円

OLED製造装置関連	△26億円
一般産業用装置関連	△30億円
その他評価減等	△20億円

特別損失 280億円

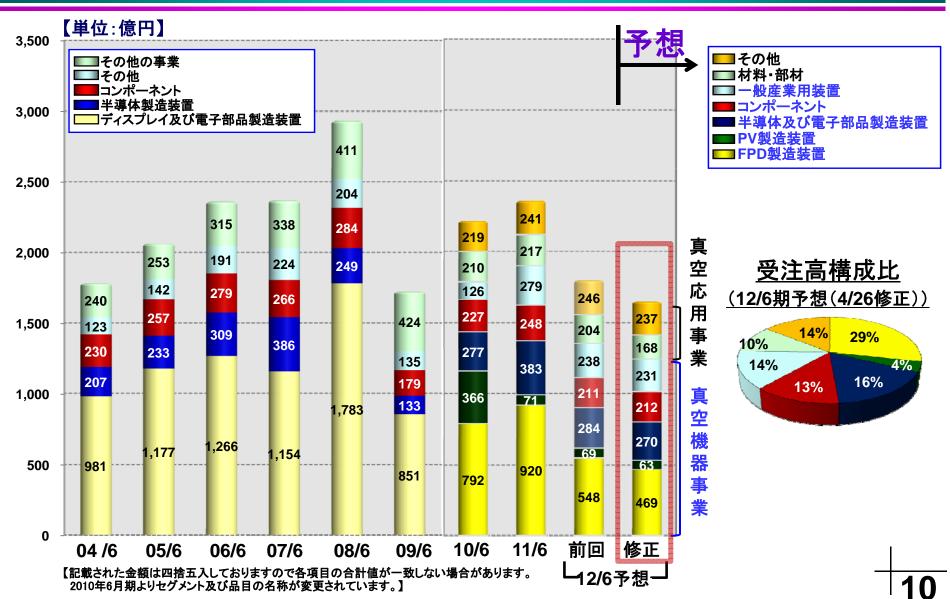
棚卸資産評価損	85億円
固定資産除却損	62億円
減損損失	50億円
希望退職による損失	49億円
その他	34億円

繰延税金資産取り崩し △135億円





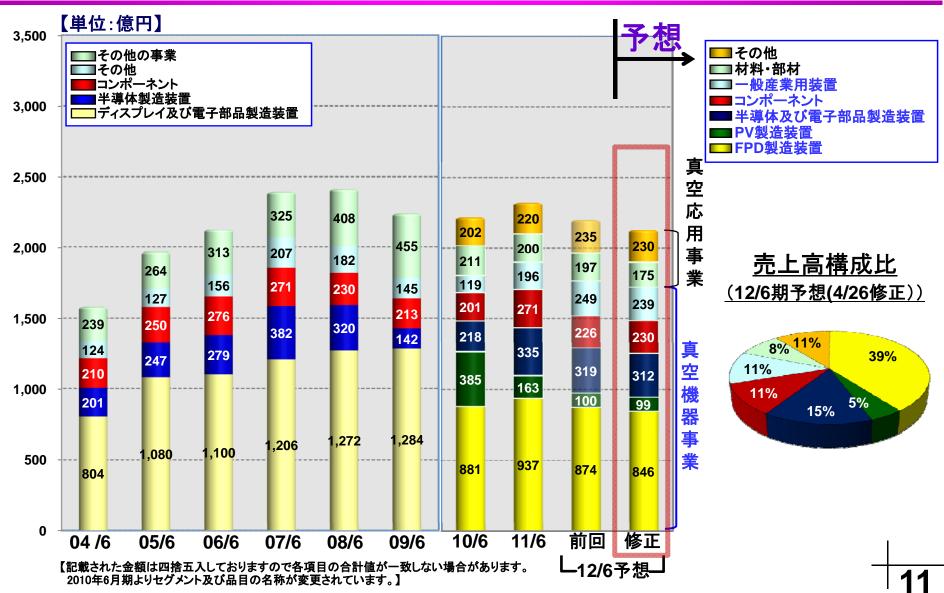
品目別受注高実績・予想







品目別売上高実績・予想







経営環境(4Q以降)と対応

- ■今後の事業環境の認識
 - ▶超円高が継続
 - ▶日本の設備投資が低迷し、アジアが高まる傾向が鮮明に
 - ▶「大きな柱(LCD)」のビジネスから「複数の柱」へと移行
 - ◆スマートフォン関連の中小型LCD、有機EL、タッチパネルやLED、 実装などの電子デバイス、パワー半導体などのエネルギーデバイス
- ■アルバックの対応

大規模な構造改革を断行

- ▶ **見直し スリム化** を今期中に終了させ<u>損益</u>分岐点売上高を引き下げる
- ▶プロダクト、コスト、業務効率の競争力をは化しする
- ▶ 意識改革による企業体質の 強化 を行う



2013/6期 営業黒字を達成を目指す





真空テクノロジーで
/「つくる」をつくる、アルバック

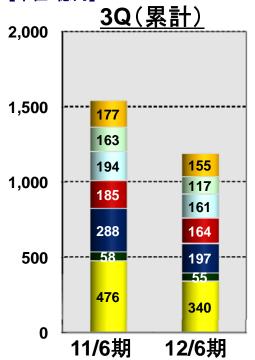


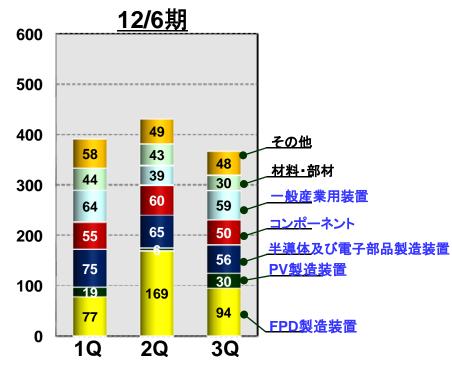


品目別受注高の実績

添付資料







11/6期 3Q(累計)						
セグメント	受注高	構成比				
真空機器事業	1,201	78.0%				
FPD製造装置	476	30.9%				
PV製造装置	58	3.7%				
半導体及び電子部品製造装置	288	18.7%				
コンポーネント	185	12.0%				
一般産業用装置	194	12.6%				
真空応用事業	339	22.0%				
材料·部材	163	10.6%				
その他	177	11.5%				
合計	1,541	100.0%				

ſ	12/6期 3Q(累	前年同期比			
Ī	セグメント	受注高	構成比	(増減率)	
Ī	真空機器事業	917	77.1%	-23.7%	
	FPD製造装置	340	28.6%	-28.7%	
	PV製造装置	55	4.6%	-4.6%	
	半導体及び電子部品製造装置	197	16.5%	-31.8%	
	コンポーネント	164	13.8%	-11.0%	
	一般産業用装置	161	13.5%	-17.1%	
Ī	真空応用事業	272	22.9%	-19.8%	
	材料∙部材	117	9.9%	-28.0%	
	その他	155	13.0%	-12.3%	
	合計	1,189	100.0%	-22.8%	

ŀ	10	Q	20	Q	30	2
	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比
	290	74.0%	338	78.5%	289	78.8%
6	77	19.7%	169	39.1%	94	25.6%
6	19	4.9%	6	1.3%	30	8.2%
6	75	19.2%	65	15.2%	56	15.4%
6	55	14.0%	60	13.9%	50	13.6%
6	64	16.2%	39	9.0%	59	16.0%
1	102	26.0%	93	21.5%	78	21.2%
6	44	11.2%	43	10.1%	30	8.2%
6	58	14.8%	49	11.4%	48	13.0%
6	391	100.0%	431	100.0%	367	100.0%

(注) 記載された金額は 四捨五入しており ますので各項目の 合計値が一致しな い場合があります。

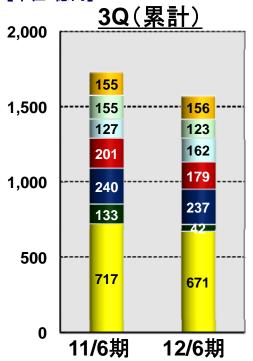


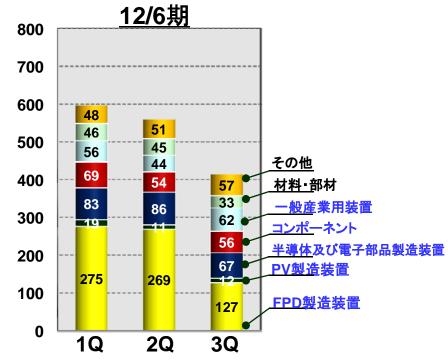


品目別売上高の実績

添付資料







11/6期 3Q(累計	†)	
セグメント	売上高	構成比
真空機器事業	1,418	82.1%
FPD製造装置	717	41.5%
PV製造装置	133	7.7%
半導体及び電子部品製造装置	240	13.9%
コンポーネント	201	11.6%
一般産業用装置	127	7.3%
真空応用事業	310	17.9%
材料·部材	155	9.0%
その他	155	8.9%
合計	1,727	100.0%

12/6期 3Q(累計)				前年同期比		1Q		2Q		
セグメント		売上高	構成比	(増減率)		売上高	構成比	売上高	構成比	
	真空機器事業	1,291	82.2%	-8.9%	Ī	503	84.3%	464	82.9%	
	FPD製造装置	671	42.7%	-6.4%		275	46.1%	269	48.1%	Г
	PV製造装置	42	2.7%	-68.5%	ľ	19	3.2%	11	2.0%	(
	半導体及び電子部品製造装置	237	15.1%	-1.1%	ľ	83	14.0%	86	15.4%	ļ
	コンポーネント	179	11.4%	-10.5%	ľ	69	11.6%	54	9.7%	Ι'''
	一般産業用装置	162	10.3%	27.4%	ľ	56	9.4%	44	7.8%	ļ
	真空応用事業	279	17.8%	-9.9%	ľ	94	15.7%	96	17.1%	Г
	材料·部材	123	7.9%	-20.6%		46	7.6%	45	8.0%	Г
	その他	156	9.9%	0.7%	ľ	48	8.1%	51	9.1%	(
	合計	1,570	100.0%	-9.1%		597	100.0%	560	100.0%	
					_					

1Q		2Q		3Q	
	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
	84.3%	464	82.9%	324	78.4%
75	46.1%	269	48.1%	127	30.7%
19	3.2%	11	2.0%	12	2.9%
83	14.0%	86	15.4%	67	16.3%
69	11.6%	54	9.7%	56	13.6%
56	9.4%	44	7.8%	62	14.9%
	15.7%	96	17.1%	89	21.6%
46	7.6%	45	8.0%	33	7.9%
48	8.1%	51	9.1%	57	13.7%
97	100.0%	560	100.0%	414	100.0%

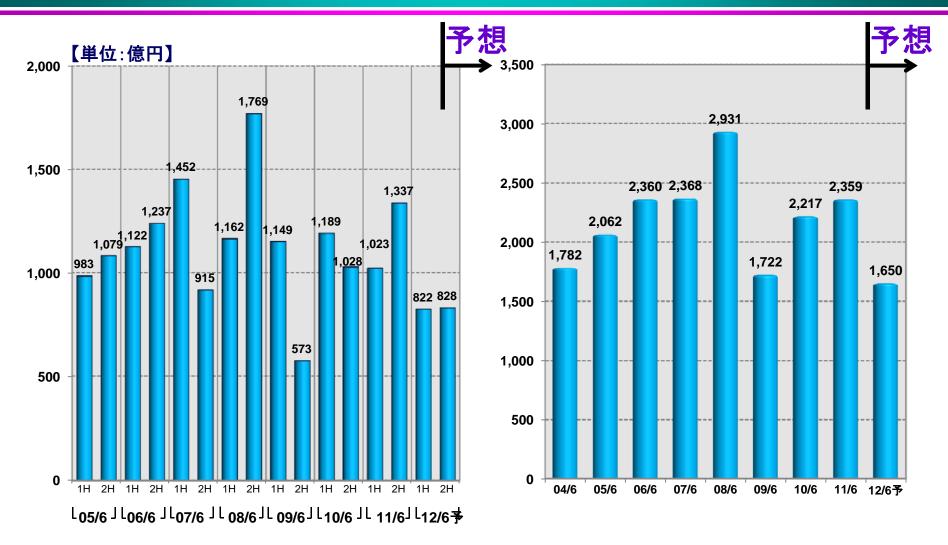
(注)

記載された金額は 四捨五入しており ますので各項目の 合計値が一致しな い場合があります。





受注高推移•予想



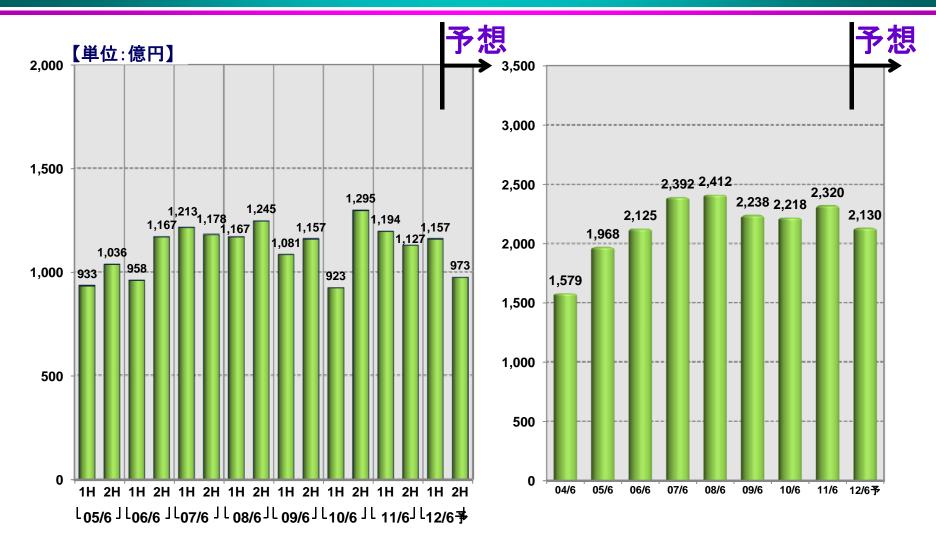
【小数点以下は四捨五入】





売上高推移・予想

添付資料



【小数点以下は四捨五入】

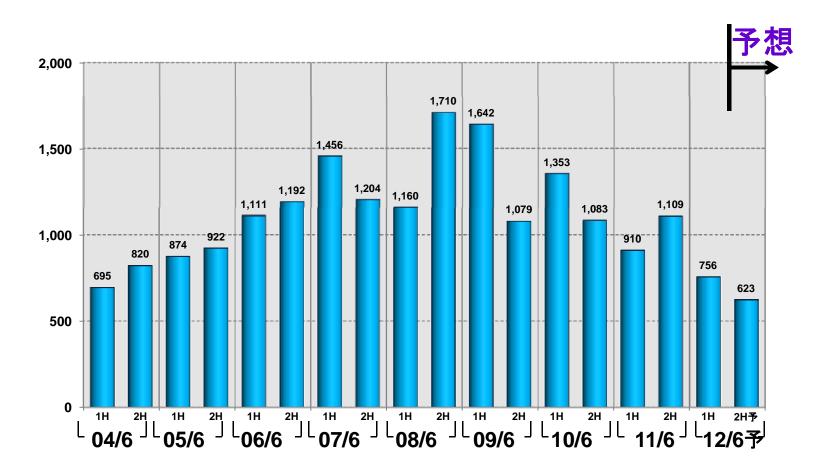




受注残高推移•予想

添付資料

【単位:億円】



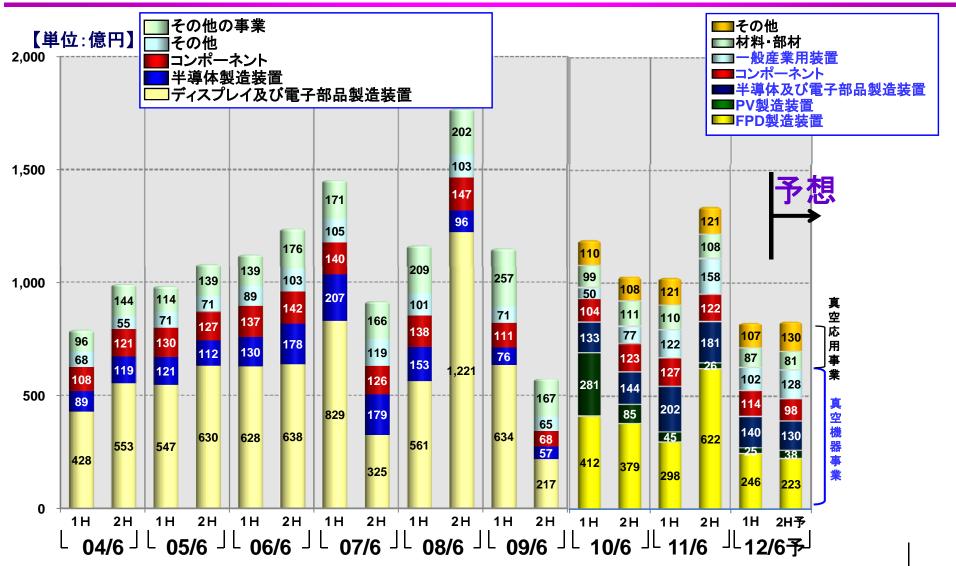
【小数点以下は四捨五入】





品目別受注高推移•予想

添付資料

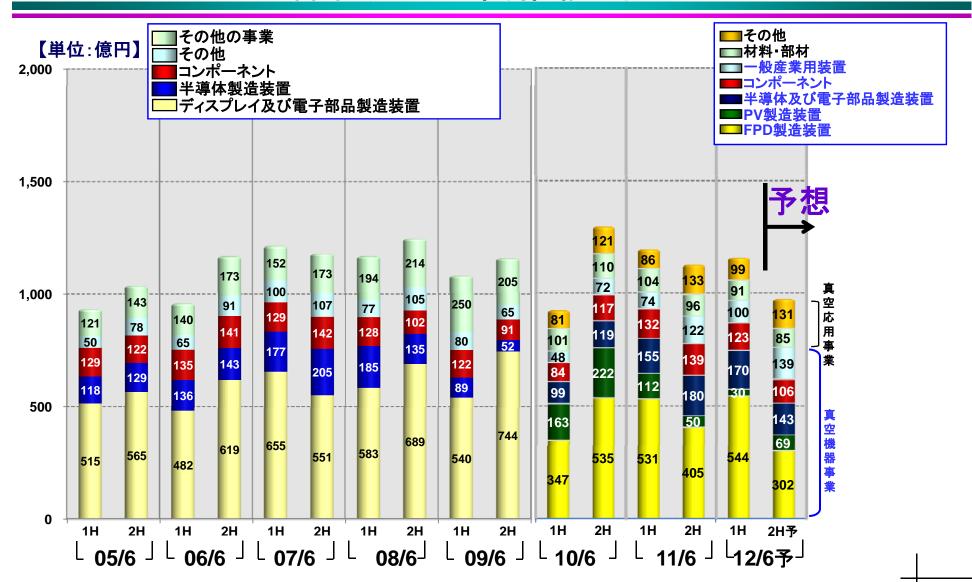






品目別売上高推移•予想

添付資料



2010年6月期よりセグメント及び品目の名称が変更されています。】





